

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

先週末12日のマーケットは、前日に引き続き米国の連銀総裁の発言があり、ドルインデックスが下落。リッチモンド連銀のバーキン総裁は「リスクはどちらかといえば下方に傾いている」と指摘。さらにシカゴ連銀のエバンス総裁は「インフレ率を2%を上回る水準へ押し上げるには2回の利下げを検討すべき」との見解を示した。

ブラジル国内では、先週末に予定していた年金改革法案に係る下院議会での第2回目の投票は議会休会明けの8月6日まで延期されることとなった。第1回投票で可決された内容については、特別委員会を構成する49人の議員のうち35人が承認しているものの、再度議論が必要との判断で議会休会前の17日までに第2回の投票を行うことが不可能と判断した模様。

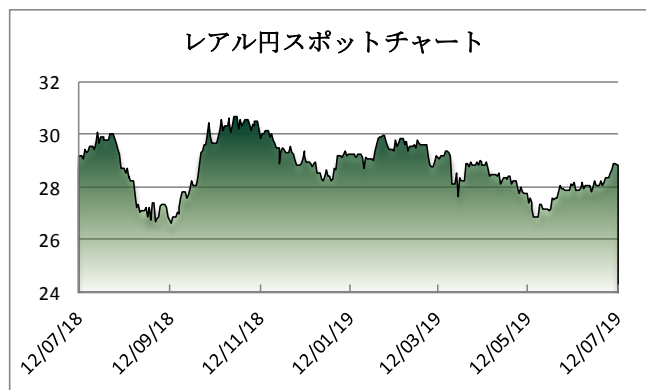
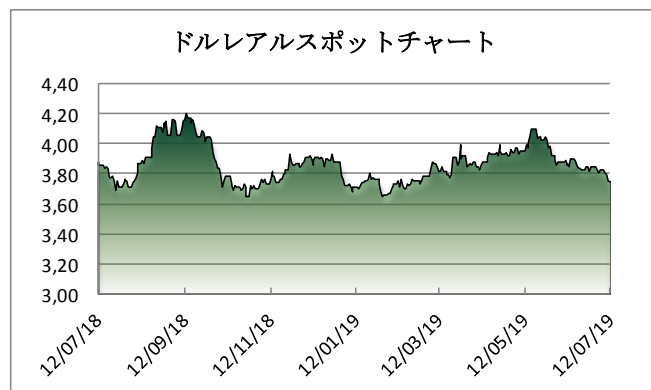
ドルレアルのチャートは3.65近辺までは大きなサポートがなかったためレアル高の進行も一部期待されていたが、投票延期に伴いブラジル国内マーケットでは、米国の利下げ等の外部要因に目が向けられやすくなるだろう。米国の証券会社は今月にFEDが利下げする可能性は90%、そのうち50bps利下げの可能性は15%と予想しており、ドルの下落は今後数ヶ月続く見通しを予想している。

さらに、ブルームバーグ調査による年末までのボベスパ指数のストラテジスト平均予測では、現在の水準から約11%上昇する結果となり、年金改革の進展に加えブラジル中銀の利下げ期待によって企業の財務活動がさらに活発化する予想されており、引き続きブラジル国内への資金流入が期待されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月11日	7月12日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7547	3,7369	-0,47%	-3,37%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	28,90	28,86	-0,14%	2,86%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,2257	4,2133	-0,29%	-3,51%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,50	107,91	-0,54%	-0,54%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	122,11	121,62	-0,40%	-0,70%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	105.146	103.906	-1,18%	5,68%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	130,80	129,28	-1,16%	-22,33%	209,52	127,99
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7,19	7,27	1,11%	-9,17%	9,34	7,19
DI Future Jan20 (金利先物)		%	5,76	5,75	-0,17%	-6,89%	6,69	5,71
3 Months US Dollar Libor		%	2,30338	2,32225	0,82%	-4,35%	2,8039	2,2885
CRB Index (国際商品指数)		Index	183,68	184,36	0,37%	6,42%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。